

かけはし

令和6年度 富士市立今泉小学校
—学校教育目標— 7月号
「やさしく たくましく」

※今号の枠の色は、SDGsの17の目標をカラーで表したうちの1つ「DARK RED」です。

校長

自然を身近に感じて

先週いよいよ東海地方も梅雨入りしました。この時期は直前の天気予報もあてにならないことが多いです。先日の大雨の日も、登下校時の降雨の状態について、様々な天気予報サイトから情報を収集しましたが、それぞれに異なる点があり対応を決定するのに苦労しました。

さて、梅雨時にあたる6月を旧暦では「水無月(みなづき)」と言います。雨が多いはずなのに、文字そのままから解釈すると「水の無い月」となって矛盾しているように感じます。では、どうして「水無月」と呼ぶようになったのか、気になってインターネットで調べてみました。すると次のような解説が見つかりました。

- (1) 「無」は、もともとは「無し」という意味ではなく「の」という意味。だから「水の月」であることを意味しているという説
- (2) 田んぼが始まり、田に水を引くので、それ以外の「水が無い月」という説
- (3) 昔の6月は今の暦では7～8月頃にあたり、梅雨が明け、雨が降らなくなるからという説

※SDGsの17の目標をカラーで表したうちの1つ「BRIGHT BLUE」です。

この他にもいくつか説があるようですが、共通しているのは、日本の豊かな四季の移り変わりや農業の大切な時期と関わりがあるということです。昔の人々が豊かな自然をいかに大切にし、共に生活してきたかが、この6月の別名からも感じられます。近年、地球温暖化による

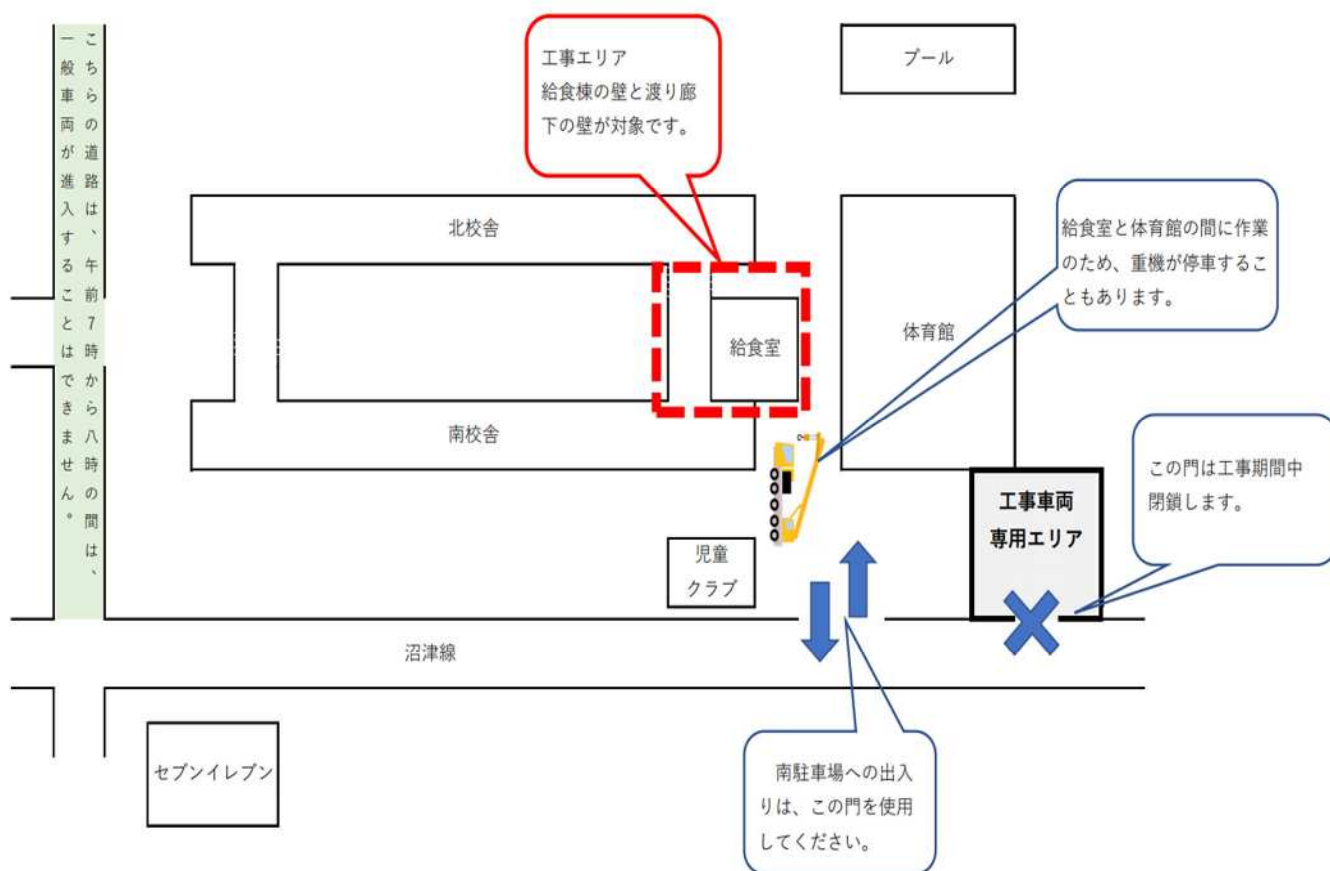
自然破壊や環境の変化が深刻化していますが、これからの時代を生きていく子供たちの豊かな生活と社会の発展を維持していくためにも、昔の人々が残してくれた豊かな自然や四季に応じた生活や習慣を大事にしていきたいです。

豊かな自然といえば、先週末には5年生のみどりの学校を、大淵丸火の自然の中で行いました。1日目は暑過ぎないちょうどよい気候の中、洞窟探検や丸火の自然観察、キャンプファイヤーなどの活動を楽しみました。「洞窟は薄暗いので入るのを苦手に思っていた。」「日ごろ運動をあまりしないので山歩きで疲れそう。」「虫が好きではないので恐る恐る山道に入った。」など、子供たちはそれぞれ不安に思うことがあったようですが、誰一人気持ちの面で途中棄権する子もなく、全ての活動をやり切りました。「自然に親しむ」「日常とは異なる生活環境の中で、よりよい人間関係を築くために協調して過ごす」といった活動の目的を果たすためによく動きました。帰校した子供たちの顔からは、行事が終わってしまったという寂しさと、やり遂げた満足感が感じられました。この体験をこれからの学校生活で生かしてほしいと考えています。

給食棟と渡り廊下の防水, 外壁改修工事が始まります

学校だより5月号でお知らせしたとおり、7月1日から給食棟と渡り廊下の屋上の防水工事と外壁の改修工事が始まります。

このため、南駐車場東側に工事事務所が建ち、東門を工事車両専用として使用します。それに伴い、南駐車場への一般車両の出入りは、西門のみとなります。また、給食棟と体育館前の通路に、トラックや重機が停車することもあります。その際には、誘導員の指示に従って、南運動場側を回っていただくこともありますので、あらかじめご了承ください。



梅雨期・台風期です！ 風水害が想定されるとき避難行動について確認しましょう

台風や大雨により、市内で河川洪水や土砂災害などのおそれがある場合、風雨が強まる前や日没前の早い段階で、地区まちづくりセンターが「早期避難場所」として、開設されます。

また、河川ごとに発表される洪水について、**警戒レベル3以上の避難情報**が発令された場合、学校は、「**緊急避難場所**」として開設されます。

本校は、**潤井川、小潤井川、沼川、赤湊川**が対象です。想定としては、浸水深0.5～3m、浸水継続時間12～24時間となっています。

そのため、児童の在校中に警戒レベル3以上の避難情報が発令された場合は、施設外への避難はせず、**校舎3階の各教室に避難**し、安全を確保することになっています。

警戒レベル	発令される避難情報	河川の水位			
		潤井川	小潤井川	沼川	赤湊川
5	緊急安全確保				
4	避難指示	3.8m	2.35m	2.98m	3.34m
3	高齢者等避難	3.0m		2.7m	3.19m
2	氾濫注意情報・洪水注意報	2.3m	1.8m	2.5m	2.84m
1	早期注意情報	上昇が見られないこともある			

※小潤井川は、河川の規模が小さいことから、水位上昇・下降スピードが速いため、「避難指示」を発令する前段に、「高齢者等避難」を発令することができない。

「夏休み親子消費者教室」のご案内

契約の内容や解約の条件をよく理解せずに、ネット通販を利用したり投げ銭したりと、市内小学生の消費者トラブルが後を絶たないようです。そこで、今年度も富士市主催で消費者育成講座が開催されます。よろしければ、右の二次元コードから市のサイトにアクセスして、お申込みください。



【講座例】

- ・ジュースのふしぎ探検隊～人工オレンジジュースを作ってみよう！～
- ・おこづかいゲーム～今日からわたしもやりくり上手～



富士市消費生活センター
キャラクター ふじまる

☆お問い合わせ先

富士市消費生活センター

富士市永田町1丁目100番地（富士市役所3階北側 市民安全課）

電話 0545-55-2756

【相談時間】 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）9:00～16:00

ご存知ですか？便利機能

マチコミアプリのトップ画面にある「ホームページ」アイコンをクリックすると、本校のページにジャンプします。「今泉小学校の活動・前期」では、子供たちの様子をお伝えする記事を随時更新しています。ぜひ、ご覧ください。

異学年交流の時間を大切にしています

先日、「1年生を迎える会」が各たてわりグループの教室で行われました。初顔合わせで、どの子どもも緊張した様子でしたが、6年生が用意したクイズを楽しんだり、1年生の名札をみんなでつくったりして少しずつ打ち解けていました。次の活動も、“笑顔がいっぱい”の時間になるよう願っています。